⑶　調達件名の仕様等　入札説明書による。
⑷　履行期間　契約日から令和８年１月31日まで
⑸　履行場所　入札説明書による。
⑹　入札方法　本件は、入札に併せて技術等の提案書を受け付け、価格と技術等の総合評価によって落札者を決定する総合評価落札方式の入札である。入札金額は、業務に要する一切の費用を含めた額とする。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

２　競争参加資格
⑴　予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
⑵　予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
⑶　環境省大臣官房会計課長から指名停止措置が講じられている期間中の者でないこと。
⑷　平成31・32・33年度又は令和01・02・03年度環境省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の「情報処理」又は「ソフトウェア開発」、開札時までに「A」、「B」、「C」、又は「D」級に格付されている者であること。ただし、令和04・05・06年度環境省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の「情報処理」又は「ソフトウェア開発」の資格を引き続き取得すること。
⑸　入札説明書において示す暴力団排除に関する誓約事項に誓約できる者であること。

３　入札者の義務
この入札に参加を希望する者は、環境省が交付する入札説明書に基づいて提案書を作成し、期限までに提出しなければならない。また、開札日の前日までの間において分任支出負担行為担当官から当該提案書に関して説明を求められた場合は、これに応じなければならない。
なお、提出された提案書は、環境省において入札説明書に定める技術等の要求要件及び評価基準に基づき審査するものとし、審査の結果、合格した提案書に係る入札書のみを落札決定の対象とする。提案書の合否については、開札日の前日までに連絡するものとする。

４　契約条項を示す場所及び問合せ先等
⑴　契約条項を示す場所及び問合せ先
〒403―0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597―１　環境省自然環境局生物多様性センター２階　情報システム科　高山　　茂
ＴＥＬ0555―72―6033　ＦＡＸ0555―72―6035
⑵　入札説明書の交付　環境省生物多様性センターホームページ「調達情報」を選択し、「件名」の下段に入札説明書のファイルが添付されているので、ダウンロードして入手すること。
http://www.biodic.go.jp/chousa/order.html

５　提案書の提出期限等及び競争執行の場所等
⑴　提案書の提出について
期限　令和３年３月15日17時00分まで
場所　４⑴の場所
方法　詳細は入札説明書による。
⑵　提案書に関するヒアリングについて　必要に応じて令和３年３月23日にヒアリングを行う。
時間、場所については、入札者と調整の上、３月22日10時までに環境省が指定する。
⑶　入札及び開札について
日時　令和３年４月６日14時00分
場所　山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597―１　環境省自然環境局生物多様性センター１階　大会議室

６　電子調達システムの利用
本件は、電子調達システムで行う。なお、電子調達システムによりがたい者は発注者に申し出た場合に限り紙入札方式によることができる。
・https://www.geps.go.jp

７　その他
⑴　入札及び契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　次の各要件に該当する者のうち、入札説明書に定める総合評価の方法によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。
・入札価格が、予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であること。
・提案書が、環境省による審査の結果、合格していること。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、上記各要件を満たす者であって、落札者となるべき者以外で最も高い数値の者を落札者とすることがある。
⑹　契約締結日までに令和３年度の予算（暫定予算を含む。）が成立しなかった場合は、契約締結日は、予算が成立した日以降とする。
また、暫定予算になった場合、全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とする場合がある。
⑺　その他　詳細は入札説明書による。

８　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : MATSUMOTO Hideaki Director, Biodiversity Center of Japan, Ministry of the Environment.
⑵　Classification of the services to be procured : 71, 27
⑶　Nature and quantity of the services to be required : Operation and Transfer of Japan Integrated Biodiversity Information System into the second phase government common platform for the fiscal years between 2021 and 2025, 1 set
⑷　Fulfillment period : From the date of the contract through 31 January 2026
⑸　Fulfillment place : The place specified by the Obligating Officer
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
①　not come under Article 70 and 71 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting. Furthermore, minors, Person under Conservatorship or Person under Assistance that obtained the consent necessary for concluding a contract may be applicable under cases of special reasons within the said clause.
②　are not being suspended from transactions by the request of the officials in charge of contract.
③　be graded as either A, B, C or D qualification during fiscal years 2019, 2020 and 2021 in “offer of services etc. (information process or software development)”, for participating in tenders by Ministry of the Environment (Single qualification for every ministry and agency).
④　pledge to exclude crime syndicates and other illegal organization defined in the bid manual.
⑺　Time-limit for tender : 2 PM, April 6th, 2021
⑻　Contact point for the notice : TAKAYAMA, Shigeru Information System Section, Biodiversity Center of Japan, Nature Conservation Bureau, Ministry of the Environment, 5597―1, Kenmarubi, Kamiyoshida, Fujiyoshida-shi, Yamanashi 403―0005 Japan TEL 0555―72―6033